

## 仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

|               |                                                                                                                                 |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究課題名         | 経カテーテル的僧帽弁修復術を受けた僧帽弁閉鎖不全症患者の機械学習による病態生理および予後の予測                                                                                 |
| 当院の診療科・研究責任者  | 循環器内科 遠田佑介                                                                                                                      |
| 他の研究機関        | 榊原記念病院（順天堂大学医学部附属順天堂医院、三井記念病院、仙台厚生病院、聖マリアンナ医科大学病院、倉敷中央病院）                                                                       |
| 本研究の目的        | 経カテーテル的僧帽弁修復術の効果を検証し、今後の診療の改善に役立てることです。                                                                                         |
| 研究期間          | 倫理委員会承認後～西暦2026年12月31日                                                                                                          |
| 研究の方法（対象となる方） | 2018年5月～2023年12月の間に経カテーテル的僧帽弁修復術を受けた患者さんです                                                                                      |
| 研究の方法（利用する情報） | 診断名、年齢、性別、身長、体重、血液検査、心電図検査、内服薬、画像診断（経胸壁心エコー図検査、経食道心エコー図検査、心臓MRI検査）、予後等です。                                                       |
| 個人情報の取扱い      | 利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。<br>(利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。)<br>研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。 |
| 本研究の資金源（利益相反） | 本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。                                                                                                        |
| お問い合わせ先       | 研究への利用を拒否する場合等の連絡先<br>【電話】 022-728-8000<br>【担当者】 循環器内科 遠田佑介                                                                     |
| 備考            |                                                                                                                                 |